

第1回ネルソン記念カップ開催



10月17日(土)に第1回ネルソン記念カップを開催。

当日は好天にも恵まれたなか、ヤンマーサッカーOB会員40名が参加し人工芝が映える尼崎サッカーグラウンドで熱い戦いを繰り広げる。

対戦は尼崎シニアチームA,B選抜チームで25分一本勝負のリーグ戦、結果、各チームとも一勝一敗、得失点差により辛うじてヤンマーサッカーOB会が優勝。第1回ネルソン記念カップを制す。

この日は元三花寮長夫人、吉村夫人も参加され試合後の懇親会でも当時の懐かしい話で盛り上がり楽しい一日となりました。

**“第2回「ネルソン記念カップ」来春開催予定
ヤンマーグラウンドに集合しよう”**

セレッソ大阪に思うこと ヤンマーサッカーOB会行事に参加して



昭和52年入社 大阪学院大学サッカー部監督
藤原義三

セレッソ大阪は全身がヤンマーサッカー部であるという点。今後も益々、セレッソ大阪とヤンマーサッカー部OBの共存共栄を願います。

現場に携わっているOBは、なかなか総会には出席できませんが、いろいろな形でヤンマーサッカーOB会として現セレッソ大阪に寄与できればと思います。

ヤンマーからセレッソ大阪への移行期にコーチとして八年間在籍しました。以降、JFL、各大学を転々と現在、大阪学院大学で指揮を執っています。

今回、先輩の今村氏より会報の記事にしたいとの依頼があり、急遽ヘンを走らせました。そこで私が常に思っていることについて書かせてもらいます。

一つ目は、ヤンマーOBが日本サッカー界においてリーグ／大学まで指導者が非常に多いということ。私たちはこの事実を誇りに思い、また、厳しい指導者としての環境に携わっているOBに是非ともエールを送って頂き、日本サッカー界に大いに貢献して欲しいものと思っております。



昨シーズンまで、本当に皆様方に温かい声援をいただいて幸せな現役生活を送ることが出来ました。本当にありがとうございました。

ヤンマーサッカー部に入団以来、昨年まで18年間現役をしてきましたので、これまではなかなかこういう行事に参加できませんでした。この度、ヤンマーサッカーゴルフ会に初めて参加させていただきました。

今回はOB会に参加できるということで、ゴルフ大会をとても楽しみにしていました。これまで、OBの皆様とはなかなかお話をする機会が少なかったのですが、今回参加させていただいて、みなさんのセレッソへの熱い思いを改めて感じる事ができました。

これからも、どんどん参加させていただいて、選手時代にとれなかった悲願のタイトルをヤンマーサッカーゴルフ大会で是非とも取れるように頑張りたいと思います。皆様、よろしく願いいたします。

OB会総会も今年初めて参加させていただきました。とてもたくさんの方が参加されていて、いろいろな方々とお話もさせていただきました。総会の前には、みなさんは恒例のサッカーをされたみたいですが、今回私は参加出来ず、とても残念でした。

これから、ヤンマーOB会にもどんどん参加させていただいて、今までのヤンマーの歴史や、今後のセレッソの躍進について、お話が出来ることを楽しみにしています。今後とも、よろしく願いいたします。

平成3年入社 セレッソ大阪アンバサダー
森島 寛晃

日蘭通商400周年記念企業対抗サッカー大会

ヤンマーヨーロッパ(B.V.へセレッソ大阪ユニホーム寄贈(大阪サッカークラブ・ヤンマー共同)に働きかけたことへのお礼状を頂く!!

Date 6 AUG 2009

OSAKA FOOTBALL CLUB CO., LTD.
Mr. FUJITA, President
Mr. MIYAMOTO, manager

YANMAR CO., LTD.
Brand Management Department
Mr. SUGANO, Senior Manager

YANMAR Soccer OB Committee
Mr. YANO, Chairman
Mr. ONODERA, Vice Chairman

Dear Sirs,

Thank you very much for your kind cooperation for the arrangement of the CERESO OSAKA uniforms for this time.

We hope these become good memorable goods for the 400-year business anniversary between Japan and the Netherlands. We will put these uniforms to valuable use.

Again we appreciate your support.

Sincerely yours,

Geert Jan Mantel
President
Yanmar Europe B.V.

YANMAR

Yanmar Marine International B.V.
Bruggen 11
1332 BS Almere - de Vliet
The Netherlands
Telephone +31(0)36 549 32 00
Fax +31(0)36 549 32 09
website: www.yanmar-marine.com

Chamber of Commerce 30000022
VAT no.: NL810502641B01
SWIFT address: BCTN2L2X
IBAN: NL15070100050171033

平成21年8月7日

ヤンマーサッカー部 OB 会
矢野会長 様
小野寺副会長 様

YANMAR EUROPE BV

児玉 篤幸

セレッソ大阪ユニフォームご提供に関するお礼の件

拝啓 盛夏のみぎり、矢野様 小野寺様におきましてはますますご社業のことと存じます。

この度は、日蘭の友好関係を極く事を目的としたセレッソ大阪ユニフォームのご提供にご協力いただき誠にありがとうございました。

日蘭通商400周年という区切りの年にセレッソ並びにヤンマーの名前が残せる事を誇りに思います。これも一旦に今回のご協力が有っての事と大変感謝しております。

ユニフォームの使用状況他につきましては、追ってECHOにて詳細をご報告申し上げますので、よろしくお願ひ申し上げます。

まずは略儀ながら、書中をもちましてお礼申し上げます。

敬具

Yanmar Marine International B.V.
Bruggen 11
1332 BS Almere - de Vliet
The Netherlands
Telephone +31(0)36 549 32 00
Fax +31(0)36 549 32 09
website: www.yanmar-marine.com

Chamber of Commerce 30000022
VAT no.: NL810502641B01
SWIFT address: BCTN2L2X
IBAN: NL15070100050171033

事業報告

- * H20年度OB会総会
H20年6月7日(土) 16:00~於: 尼崎河童亭
第1号議案~第3号議案、満場一致で可決
- * ヤンマーサッカーOB会 会報(第3号) 発刊
H20年10月
- * ヤンマーサッカーOB会ホームページの見直し実施
H20年10月 OB会会報第1回~第3回を開設
- * 尼崎マスターズサッカー大会参加
H20年11月16日(日) 於: 尼崎陸上競技場
ヤンマーサッカーOB会チーム優勝(4チーム参加)
- * ゴルフコンペの開催
第19回 平成20年10月21日
優勝 村上 隆氏 於: 花屋敷ゴルフ倶楽部吉川コース
第20回 平成21年4月21日
優勝 元川 勇氏 於: 花屋敷ゴルフ倶楽部吉川コース
- * ヤンマーサッカーOB会記念ポロシャツ作成 200枚
H21年5月
- * 理事会の開催(6回開催)
平成20年7月11日、8月22日、10月3日、11月7日
平成21年4月17日、5月29日

(自平成21年5月21日 ~ 至平成22年5月20日)

事業計画

- * 平成20年度OB会総会
(H21年6月13日 ホテルホップインアミング)
- * 尼崎市マスターズサッカー大会参加 (H21年11月)
- * OB会ゴルフコンペ開催
(H21年10月・H22年4月いずれも第4火曜日)
- * 懇親会 家族同伴でJリーグ(セレッソ大阪) 観戦
(平成21年秋)
- * 理事会の開催 6回以上/年
- * 会報の発刊 第4号(秋予定)
- * ヤンマーOB会のホームページの積極的活用
- * その他



🌸🌸🌸🌸🌸 9年間の経験 🌸🌸🌸🌸🌸



まさか、まさかあの釜本さんや湯口さん、吉村さんと一緒にサッカーができるなんて…と自分でも不相応と思うヤンマーサッカー一部で8年間もプレーできたのは、鬼武さんや加茂さんというすばらしい指導者、そして何よりも能力の高い仲間恵まれ、私自身、想像以上に成長できたからだ感謝しています。また、日本リーグや天皇杯の優勝、海外のカップ戦(クイーンズカップ)優勝、代表召集、ブラジル遠征でパルメイラスと対戦等々、この上ない幸せな経験をいっばいさせていただきました。何という運の良さなんでしょうね。

9年目はコーチとして関わらせていただきましたが、実はその頃から今後のことで悩んでいました。サッカーを辞めて仕事に専念するか、ヤンマーで指導者を目指すか、会社を辞めて母校(関西学院大学)でサッカーの指導をするか、です。結局、母校で指導者となることを選択しましたが、私のサッカーはほとんどがこの9年間の経験でした。監督の言うとおりに真面目に練習することしか知らなかった私にとって(本当ですよ)、自分に絶対の自信を持ち、我を出し、先輩にも平気で注文を出す、といったことは、当たり前と言えば当たり前のことですが、当時は驚きであり、ある意味カルチャーショックを受けたものでした。各チームのエース格が集まっている訳ですから、組織する監督は大変ですよ。思い出してみれば、いろんな選手がいました。酒をこよなく愛する人、競馬を、パチンコを、麻雀を、○○を…。でも、皆サッカーとなると話は別で、その集中力は格別なものでした。生前、近畿大学の監督をされていた湯口さんがこんなことを言ってボヤいておられました。「能力は高いけど、工夫をしようと思えへんのか。何ぼゆうても」「ホンマにサッカー好きなんやろか」など…。

ここでは書ききれないほどいっばいの影響を、ヤンマーの先輩、後輩、そしてヤンマークラブの方々から受け、一昨年まで大学の指導者として約26年間、サッカーに携わってきました。精神的に子供と大人の両面を持つ大学生を指導するのは、非常に難しく、苦勞しました。大学生という逃げ道(言い訳)があり、選手間にサッカーに対する考え方に随分温度差があったように思います。現在、関西学生連盟の理事以外、サッカーには携わっておりませんが、またいつの日かどこかのチームを指導するかもしれません(還暦を迎えた私にはもう無理かも)。その時のためにも、ルメール氏の言葉「学ぶことをやめたら、教えることをやめなければならない」をしっかり胸に刻んでおきたいと思っています。

OB総会では、多くの懐かしい方々にお会いし、とても楽しい時間を過ごさせていただきました。まだまだ現役の方がたくさんおられるとのことで驚いたのですが、身体は確実に年を取っています。頭の中が若い人ほど感覚が身体と合わず、大怪我につながります。くれぐれも気をつけてボールを追いかけてください。小生は、頭の中も還暦に近づいたら、華麗な足技をお見せできるよう頑張りますので、今しばらくお待ちを!

前号でお知らせしていました第20回YSGカップ取り切り戦が開催されました。今回は現役を引退した森島君も参加され大いに盛り上りました。結果は以下のとおりです。

平成21年4月21日 優勝 元川 勇氏
2位 大石 正明氏
3位 森島 貴晃氏



第21回YSG会
去る10月27日秋晴れの好天下19名参加で、楽しい一日を過ごしました。結果は

平成21年10月27日 花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース
優勝 有村 宏三郎氏
2位 小川 豊氏
3位 赤須 陽太郎氏



【お知らせ】 YSGの開催日が4月、10月 第3火曜日から第4火曜日に変更になりました。ご注意ください。

ヤンマーサッカー部への思い



私がサッカーをする事に成ったのは、1958年「神崎工機」内で神工サッカー部が結成した事であります。神工のサッカー部は経験のない部であるために、活動は尼崎市市内での試合のみでしたので、経験者が必要でした。当部へその後大学で高校でのサッカーで活躍した人達が入社し、部は進歩していきました。又、ヤンマーサッカー部へ神工サッカー部員が参画し、ヤンマーサッカー部がより発展していく事に成りました。そして、1960年よりヤンマーサッカー部の活躍が兵庫県の代表に成るなど大きな進歩である。又、大阪実業団トップなどで、関西リーグ代表「都市対抗」、全国実業団選手権「関西代表」等々の遠征試合のなかで、強いチームと成っていきました。又、私とその一部員として在籍して居た事が忘れる事のない良き青春時代でした。日本のサッカーが都市対抗・全国実業団選手権などの大会が発展して、日本リーグへと移行し、又Jリーグへとサッカーのプロ化へと進出し、進歩して居ることが、サッカーに愛着のある人は嬉しい事と思う。その中で、我がセレッソがJリーグで活躍する事が、ヤンマーOB会の一員として願っています。

昭和26年入社 川端 泰男

ヤンマーサッカー部への思い出と 多くの人との出会い



私が、昭和33年に神崎高級工機に入社して、3ヶ月位たった頃、現場実習中に、突然の電話がありまして、木村さんだっと思えます。ヤンマー本社に行って、入社の際に学校よりサッカー部の推薦状があったと、サッカー部に入る様に勧誘されました。

練習は、今のヤンマー神崎グラウンドで、当時、砂地であったと思えます。会社の仕事が終了してから夜遅くまで、ボールを白くペイントして、ドリブルシュート等を、大変おもしろくしておりました。最初の試合は、その頃の塚口の森永製菓のグラウンドだったと記憶しております。メンバーは古川さん、東さん、木村さん、井田さん、等でした。大阪社会人リーグでは、うつぼグラウンドが多かったと思えます。雨の日が多く、タクシーで試合に参加しておりました。安達さん、梶本さんが入社されてからは、関学のグラウンドで、よく練習試合をしました。全国都市対抗に、大阪代表として、ヤンマー本社で壮行式をして頂き、東京の後楽園競技場に行った事は、非常に大きな思い出です。

現役引退後は、ヤンマーサッカーの応援者として、日本サッカーリーグの入替戦の応援にも行きました。大西さんとは、同期入社ですが、大石、石黒、菊池、井上、今利、柳田、浜頭、西片、吉川、阿部、山下、元川、湯口、今村、別所、野田、水口、堀井、上西、下村、川前、濁沢、山橋、武田、等が入社されてからは、益々強くなり、セレッソ大阪として、Jリーグに昇格しました。今は島根の出雲にいますが、セレッソ大阪が勝てば、スポーツ新聞を買いに行っております。今年は、セレッソ大阪がJ1に昇格する事を祈っております。

島根出雲にて

昭和33年入社 三原 哲朗

セレッソ大阪応援観戦ツアー!!

VS 愛媛FC 3-1 J1へ王手!
VS ザスパ草津 5-0 J1昇格決定

Jリーグ・ディビジョン2も終盤にさしかかった10月18日VS愛媛FCとのゲームとJ1昇格がかかった11月8日VSザスパ草津を観戦。

今回ザスパ戦に勝てばJ1復帰のかかる大事な一戦、ヤンマーサッカーOB会横断幕の元、喉をからしながらの声援を送る。

その甲斐があったのかゲームは一方的にセレッソ大阪の攻撃が続き、立ち上がり1分に乾がゴール。その後もマルチネスが強烈なミドルシュートで追加点、結局乾の4得点でセレッソ大阪が5-0でザスパ草津を叩きのめし、念願のJ1の切符を手中にした。

その後イレブンはサポーターへの挨拶の途中ヤンマーサッカーOB会の横断幕の目の前まで歩み寄り、一礼をされました。

